



ガールズ・サミットを終えて



日本西リジョンガバナー 小徳 恵子

8月9日、心配されました台風も進路がずれ、無事ガールズ・サミットを岡山コンベンションセンターで40名の女子高校生をお迎えし開催することができました。

コーディネーター・審査委員長を松山東雲短期大学渡辺和枝名誉教授にお願いし、「～自分らしく未来へはばたく！～」をテーマに、夢を拓く:女子高生のためのキャリア・サポートカリキュラムから5セッションに沿ってグループ討論形式で研修して頂きました。

事前に提出して頂いた論文では、ご自分の未来像を既にはっきりと見据えている方、これから切磋琢磨しながら経験を積んで決めていきたいと思っている方と様々な方がいらっしゃいましたが、渡辺名誉教授の素晴らしいご指導の下、それぞれのセッションでお互いの経験に基づく考え・意見を分かち合い、相互理解を深めて頂き「今できる事・今日から始められる事」を決め、“マイルール”として個人発表していただきました。

一人一人が今できる目標を掲げて発表するその姿は、未来図へのステップアップを確信でき、40名のユースの皆様が人生を歩むにあたって“行動力の大切さ”を学び、この「ガールズ・サミット」が思い出に残る体験となり大きく羽ばたかれます事を願っています。

コーディネーターを務めて頂きました渡辺名誉教授、ご協力いただきました全ての皆様のお蔭で、ガールズ・サミットを無事に終えることが出来ましたこと心より感謝申し上げます。